



アルファベットは全部で26文字あり、それぞれに大文字と小文字があります。

大文字の書き方

いちばん上の線と太い線の間いっぱいに書きます。

A B I G J

小文字の書き方

文字によって高さが異なるので、位置に注意して書きます。

a b i g j

1階建て 2階建て 地下1階つき

ヘボン式のローマ字は、小学校で学んだローマ字とは少し異なります。

・次のローマ字の表し方に注意しましょう。(矢印の右側がヘボン式)

シ	si → shi	シャ	sya → sha	チャ	tya → cha	ジャ	zya → ja
チ	ti → chi	シュ	syu → shu	チュ	tyu → chu	ジュ	zyu → ju
ツ	tu → tsu	シヨ	syo → sho	チヨ	tyo → cho	ジヨ	zyo → jo
フ	hu → fu						
ジ, ギ	zi → ji						

・「ン」はnで表しますが、p, b, mの前ではmを使います。

・のばす音を表す符号(゛やゝ)は使いません。

・「ッ」とつまる音は、次の文字を2つ重ねて表します。ただし、次がchのときはtchとなります。

🔊 アルファベットを聞いたあと、なぞって書く練習をしましょう。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

次のローマ字の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

manga ( )

manga

shimbun ( )

shimbun

judo ( )

judo

Hokkaido ( )

Hokkaido

確認問題

① 次の大文字を小文字にかえて書きなさい。

- (1) O \_\_\_\_\_ (2) Z \_\_\_\_\_ (3) K \_\_\_\_\_ (4) Y \_\_\_\_\_
- (5) D \_\_\_\_\_ (6) B \_\_\_\_\_ (7) F \_\_\_\_\_ (8) E \_\_\_\_\_

② 次の小文字を大文字にかえて書きなさい。

- (1) s \_\_\_\_\_ (2) v \_\_\_\_\_ (3) t \_\_\_\_\_ (4) n \_\_\_\_\_
- (5) i \_\_\_\_\_ (6) j \_\_\_\_\_ (7) h \_\_\_\_\_ (8) r \_\_\_\_\_

③ 次の文字をアルファベット順に並べかえて書きなさい。

- (1) L Z A J \_\_\_\_\_ (2) W U P M \_\_\_\_\_
- (3) x w c l \_\_\_\_\_ (4) n u m h \_\_\_\_\_
- (5) p g a q \_\_\_\_\_ (6) O C Q G \_\_\_\_\_

④ 次の日本語をヘボン式のローマ字で表しなさい。

- (1) 折り紙 \_\_\_\_\_ (2) 弁当 \_\_\_\_\_
- (3) かわいい \_\_\_\_\_ (4) 津波 \_\_\_\_\_
- (5) とうふ \_\_\_\_\_ (6) すし \_\_\_\_\_
- (7) 忍者 \_\_\_\_\_ (8) 天ぷら \_\_\_\_\_
- (9) にっぽん \_\_\_\_\_ (10) 抹茶 \_\_\_\_\_



単語を書くときは、次の点に注意しましょう。

・文字をはなしすぎたり近づけすぎたりしないように、できるだけ見やすく書きましょう。

○見やすい

×はなしすぎ

×近づけすぎ

book

book

book

・人名や地名などは最初の文字を大文字にしましょう。

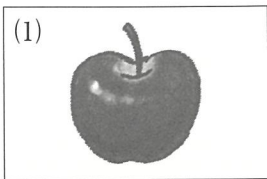
エミリー

日本

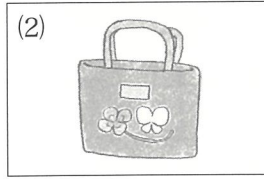
Emily

Japan

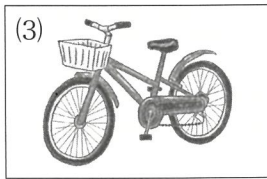
身の回りのものを表す単語を聞いたあと、英語を書いて覚えましょう。



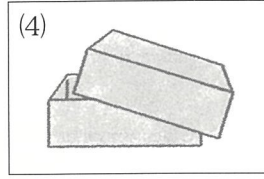
apple



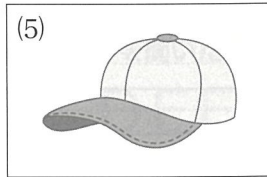
bag



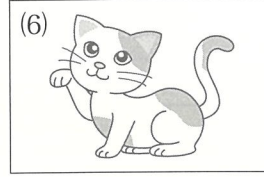
bike



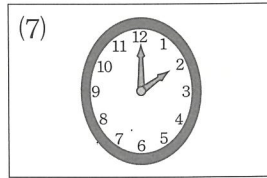
box



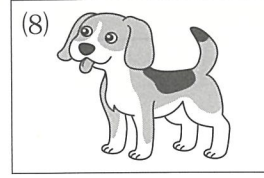
cap



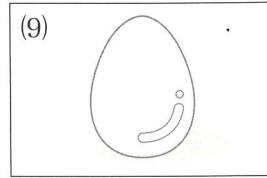
cat



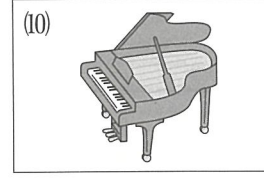
clock



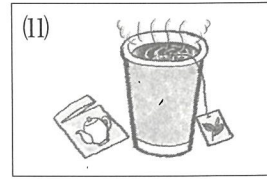
dog



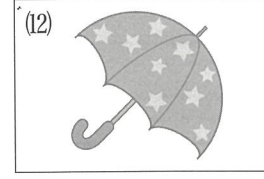
egg



piano

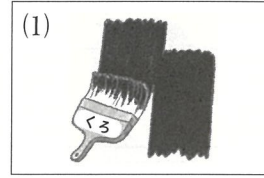


tea

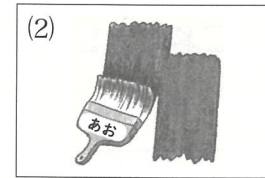


umbrella

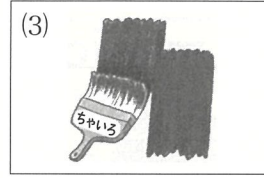
色(color)を表す単語を聞いたあと、英語を書いて覚えましょう。



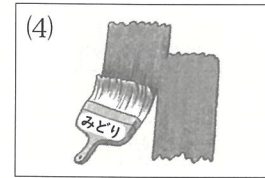
black



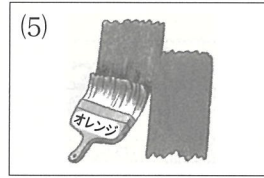
blue



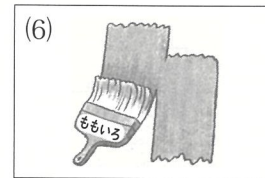
brown



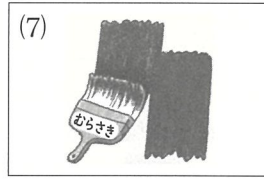
green



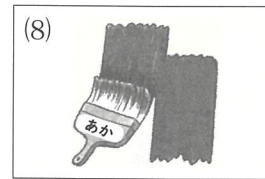
orange



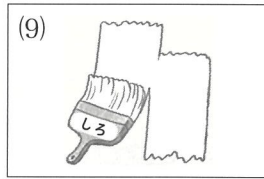
pink



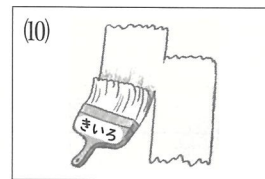
purple



red

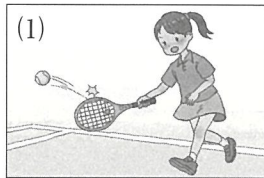


white

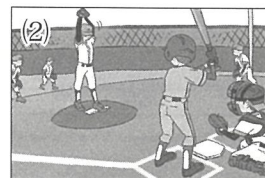


yellow

スポーツ(sport)を表す単語を聞いたあと、英語を書いて覚えましょう。



tennis



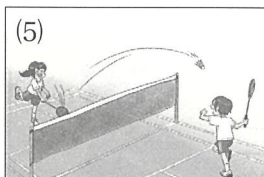
baseball



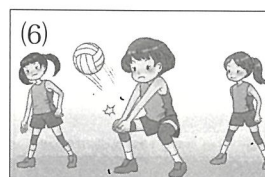
basketball



soccer



badminton



volleyball



## 基本文

## I am Ken.

私はケンです。

「私は～です」と言うときは、I am ~.と表します。主語Iと主語を説明するKenをイコール関係でつなぐamはbe動詞と呼ばれる動詞です。I amはI'mと縮めて表すことができます。この形を短縮形と言います。

## I am not from Australia.

私はオーストラリア出身ではありません。

「私は～ではありません」と言うときは、amのあとにnotを置き、I am not ~.と表します。「～ではありません」と打ち消す文を、否定文と言います。

I am from Australia.

私はオーストラリア出身です。

I am **not** from Australia.

私はオーストラリア出身ではありません。

文を書くときのルール

文は大文字で書き始める。

I(「私は」)は常に大文字で書く。人名や地名は最初の文字を大文字にする。

文の終わりにはピリオド(.)をつける。

単語と単語の間は小文字1字分くらいあける。

Hi, I am from Osaka.

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) I am Ken. ( )

I am Ken.

(2) I'm from Kyoto. ( )

I'm from Kyoto.

(3) I am not from Australia. ( )

I am not from Australia.

(4) I'm not busy. ( )

I'm not busy.

## 基本文

## You are a student.

あなたは学生です。

「あなたは～です」と言うときは、You are ~.と表します。Youとa studentをつなぐareは、amと同じbe動詞です。you areの短縮形はyou'reです。

studentの前のaは「1つの、1人の」を表します。次にくる語が母音(日本語の「ア、イ、ウ、エ、オ」に似た音)で始まるときは、anを使います。a[an]はふつう日本語に訳しません。

## You are not from Canada.

あなたはカナダ出身ではありません。

「あなたは～ではありません」と言うときは、areのあとにnotを置き、You are not ~.と表します。

You are from Canada.

あなたはカナダ出身です。

You are **not** from Canada.

あなたはカナダ出身ではありません。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) You are a student. ( )

You are a student.

(2) You are twelve. ( )

You are twelve.

(3) You're kind. ( )

You're kind.

(4) You are not from Canada. ( )

You are not from Canada.

(5) You are not a tennis fan. ( )

You are not a tennis fan.

(6) You're not hungry. ( )

You're not hungry.



基本文

Are you a teacher?

あなたは先生ですか。

— Yes, I am.

— はい, そうです。

— No, I am not.

— いいえ, ちがいます。

「あなたは～ですか」と相手にたずねるときは, Are you ~? と表します。「～ですか」とたずねる文を疑問文と言います。疑問文の終わりにはクエスチョンマーク(?)をつけます。

You are a teacher.

あなたは先生です。

Are you a teacher?

あなたは先生ですか。

Are you ~? には, Yes / No を使って, Yes, I am. / No, I am [I'm] not. と答えます。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また, なぞって書く練習をしましょう。

(1) Are you a teacher? ( )

Are you a teacher?

(2) Yes, I am. ( )

Yes, I am.

(3) Are you from Japan? ( )

Are you from Japan?

(4) No, I am not. ( )

No, I am not.

(5) Are you tired? ( )

Are you tired?

(6) No, I'm not. ( )

No, I'm not.

確認問題

① 次の日本文にあう英文になるように, \_\_\_\_\_ に適する語を( )から選び書きなさい。

(1) 私はダイキです。 I \_\_\_\_\_ Daiki. (not, am, are)

(2) 私は忙しくありません。 I'm \_\_\_\_\_ busy. (not, are, you)

(3) あなたは親しみやすいです。 \_\_\_\_\_ are friendly. (I, You, You're)

(4) あなたは元気ですか。 \_\_\_\_\_ you fine? (Am, Not, Are)

② 次の日本文にあう英文になるように, \_\_\_\_\_ に適する語を書きなさい。

(1) 私はヒナです。 I \_\_\_\_\_ Hina.

(2) 私は恥ずかしがりです。 \_\_\_\_\_ shy.

(3) 私はカナダ出身ではありません。 I'm \_\_\_\_\_ from Canada.

(4) あなたはユウトですか。 Are \_\_\_\_\_ Yuto?

(5) [(4)に答えて]はい, そうです。 Yes, I \_\_\_\_\_.

(6) あなたは12歳ですか。 \_\_\_\_\_ you twelve?

(7) [(6)に答えて]いいえ, ちがいます。 No, I am \_\_\_\_\_.

③ 次の日本文にあう英文になるように, ( )内の語を並べかえて全文を書きなさい。

(1) 私はユアです。(Yua / I / am).

(2) 私は学生ではありません。(not / I / am) a student.

(3) あなたはオーストラリア出身ではありません。(not / from / you're) Australia.

(4) あなたはサッカーファンですか。(are / a / you) soccer fan?



## 基本文

I like tennis.

私はテニスが大好きです。

「私は～が大好きです」と言うときは、I like ~.と表します。likeは「～が好きである」という動詞で、am, areをbe動詞と呼ぶのに対し、一般動詞と呼びます。一般動詞は、動作や状態を表します。

例 drink「～を飲む」 eat「～を食べる」 have「～を持っている」 live「住む」  
play「(スポーツ)をする, (楽器)を演奏する」 study「～を勉強する」 want「～がほしい」

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) I like tennis. ( )

I like tennis.

(2) I play soccer. ( )

I play soccer.

(3) I have a sister. ( )

I have a sister.

(4) I want a guitar. ( )

I want a guitar.

(5) You like music. ( )

You like music.

(6) I live in Kobe. ( )

I live in Kobe.

(7) You study Japanese. ( )

You study Japanese.

## 基本文

I do not play baseball.

私は野球をしません。

「私は～しません」と言うときは、一般動詞のすぐ前にdo notを置き、I do not ~.と表します。do notの短縮形はdon'tです。

I play baseball.

私は野球をします。

I **do not** play baseball.

私は野球をしません。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) I do not play baseball. ( )

I do not play baseball.

(2) I do not like coffee. ( )

I do not like coffee.

(3) I do not have a cat. ( )

I do not have a cat.

(4) You do not play the piano. ( )

You do not play the piano.

(5) I don't ski. ( )

I don't ski.

(6) I don't watch TV. ( )

I don't watch TV.

(7) You don't drink milk. ( )

You don't drink milk.



基本文

Do you cook?

あなたは料理をしますか。

— Yes, I do.

— はい, します。

— No, I do not.

— いいえ, しません。

「あなたは～しますか」とたずねるときは, youの前にDoを置き, Do you ~?と表します。

You cook.

あなたは料理をします。

Do you cook ?

あなたは料理をしますか。

Do you ~?には, Yes / Noを使って, Yes, I do. / No, I do not[don't].と答えます。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また, なぞって書く練習をしましょう。

(1) Do you cook? ( )

Do you cook?

(2) Yes, I do. ( )

Yes, I do.

(3) Do you play basketball? ( )

Do you play basketball?

(4) No, I do not. ( )

No, I do not.

(5) Do you speak Japanese? ( )

Do you speak Japanese?

(6) No, I don't. ( )

確認問題

① 次の日本語にあう英文になるように, 空欄に適する語を( )から選び書きなさい。

(1) 私はサッカーをします。 I \_\_\_\_\_ soccer. (cook, like, play)

(2) あなたはじょうずにおどります。 You \_\_\_\_\_ well. (draw, drink, dance)

(3) 私は冬が好きではありません。 I \_\_\_\_\_ not like winter. (am, do, don't)

(4) あなたは和食を食べますか。 \_\_\_\_\_ you eat Japanese food? (Do, Am, Are)

(5) [(4)に答えて]いいえ, 食べません。 No, I \_\_\_\_\_ . (do, don't, not)

② 次の日本語にあう英文になるように, 空欄に適する語を書きなさい。

(1) 私はコンピュータを持っています。 I \_\_\_\_\_ a computer.

(2) あなたは仙台に住んでいます。 You \_\_\_\_\_ in Sendai.

(3) 私は泳ぎません。 I \_\_\_\_\_ swim.

(4) あなたはピアノをひきません。 You \_\_\_\_\_ the piano.

(5) あなたは紅茶を飲みますか。 \_\_\_\_\_ drink tea?

(6) [(5)に答えて]はい, 飲みます。 Yes, \_\_\_\_\_ .

③ 次の日本語にあう英文になるように, ( )内の語を並べかえて全文を書きなさい。

(1) 私は数学が好きです。 (math / I / like).

(2) あなたはじょうずに歌います。 (sing / you / well).

(3) 私には兄弟がいません。 (I / have / don't) a brother.

(4) あなたはイヌがほしいですか。 (want / do / you) a dog?



## 基本文

I can play the guitar. 私はギターをひくことができます。

「私は～することができます」と言うときは、〈I can + 動詞～.〉と表します。canのように、動詞の前に置いて意味を加える語を助動詞と言います。

I play the guitar. 私はギターをひきます。

I can play the guitar. 私はギターをひくことができます。

「～することができる」

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) I can play the guitar. ( )

I can play the guitar.

(2) I can speak English. ( )

I can speak English.

(3) I can swim. ( )

I can swim.

(4) You can ski. ( )

You can ski.

(5) I can run fast. ( )

I can run fast.

(6) You can play tennis well. ( )

You can play tennis well.

## 基本文

I cannot write Japanese. 私は日本語を書くことができません。

「私は～することができません」と言うときは、〈I cannot [can't] + 動詞～.〉と表します。cannotの短縮形はcan'tです。

I can write Japanese. 私は日本語を書くことができます。

I cannot write Japanese. 私は日本語を書くことができません。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) I cannot write Japanese. ( )

I cannot write Japanese.

(2) I cannot make breakfast. ( )

I cannot make breakfast.

(3) You cannot cook. ( )

You cannot cook.

(4) You cannot play soccer. ( )

You cannot play soccer.

(5) I can't play the piano. ( )

I can't play the piano.

(6) I can't dance well. ( )

I can't dance well.

(7) You can't swim. ( )

You can't swim.



基本文

Can you ride a unicycle? あなたは一輪車に乗ることができますか。

— Yes, I can. — はい, できます。

— No, I cannot. — いいえ, できません。

「あなたは～することができますか」と相手にたずねるときは, <Can you + 動詞～?>と表します。

You can ride a unicycle. あなたは一輪車に乗ることができます。

Can you ride a unicycle? あなたは一輪車に乗ることができますか。

Can you ~?には, Yes / Noを使って, Yes, I can. / No, I cannot[can't].と答えます。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また, なぞって書く練習をしましょう。

(1) Can you ride a unicycle? ( )

Can you ride a unicycle?

(2) Yes, I can. ( )

Yes, I can.

(3) Can you play baseball? ( )

Can you play baseball?

(4) No, I cannot. ( )

No, I cannot.

(5) Can you make curry? ( )

Can you make curry?

(6) No, I can't. ( )

No, I can't.

確認問題

① 次の日本語にあう英文になるように, ( )に適する語を( )から選び書きなさい。

(1) 私はドラムを演奏することができます。

I \_\_\_\_\_ play the drums. (can, cannot, am)

(2) 私は速く走ることができません。

I \_\_\_\_\_ run fast. (can, cannot, not)

(3) あなたはじょうずにおどることができますか。

\_\_\_\_\_ you dance well? (Are, Can, Cannot)

(4) [(3)に答えて]いいえ, できません。

No, I \_\_\_\_\_. (not, can, can't)

② 次の日本語にあう英文になるように, ( )に適する語を書きなさい。

(1) 私はピザを作ることができます。

I \_\_\_\_\_ pizza.

(2) あなたは一輪車に乗ることができません。

You \_\_\_\_\_ a unicycle.

(3) あなたはピアノをひくことができますか。

\_\_\_\_\_ play the piano?

(4) [(3)に答えて]はい, できます。

Yes, \_\_\_\_\_.

③ 次の日本語にあう英文になるように, ( )内の語を並べかえて全文を書きなさい。

(1) 私は英語を読むことができます。(read / I / can) English.

(2) 私は泳ぐことができません。(I / swim / can't).

(3) あなたは魚を料理することができますか。(can / cook / you) fish?



This [That] is ~. / What is ~?

基本文

This is a station.                      これは駅です。

That is a library.                      あれは図書館です。

近くのものや人について「これは～です」と言うときは、This is ~.と表します。遠くの人やものについて「あれは～です」と言うときは、That is ~.と表します。that isの短縮形はthat'sです。主語がthis, thatのとき、「～です」は、isを使います。isは、am, areと同じbe動詞です。

This is not a school.                      これは学校ではありません。

「これ[あれ]は～ではありません」と言うときは、isのあとにnotを置き、This [That] is not ~.と表します。is notの短縮形はisn'tです。

This is a school.                      これは学校です。

This is **not** a school.                      これは学校ではありません。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) This is a station. ( )

This is a station.

(2) That is a library. ( )

That is a library.

(3) That's a unicycle. ( )

That's a unicycle.

(4) This is not a school. ( )

This is not a school.

(5) That isn't a pen. ( )

That isn't a pen.

基本文

Is this your notebook?                      これはあなたのノートですか。

— Yes, it is.                                      — はい、そうです。

— No, it is not.                                      — いいえ、ちがいます。

「これ[あれ]は～ですか」と相手にたずねるときは、isをthis [that]の前に出して、Is this [that] ~?と表します。myは「私の」、yourは「あなたの」という意味を表します。

This is your notebook.                      これはあなたのノートです。

Is this your notebook?                      これはあなたのノートですか。

Is this[that] ~?には、Yes / Noを使って、Yes, it is. / No, it is not[isn't].と答えます。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) Is this your notebook? ( )

Is this your notebook?

(2) Yes, it is. ( )

Yes, it is.

(3) Is this my ball? ( )

Is this my ball?

(4) No, it is not. ( )

No, it is not.

(5) Is that a cat? ( )

Is that a cat?

(6) No, it isn't. ( )

No, it isn't.



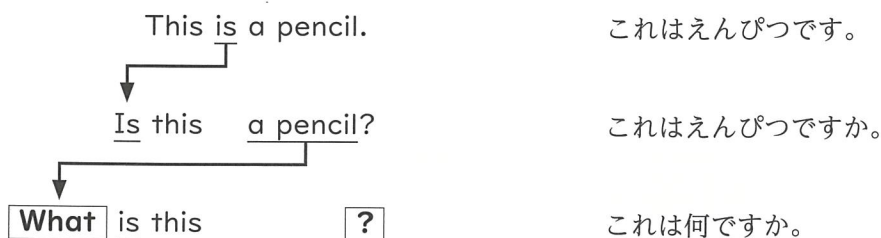
What is this?

これは何ですか。

— It is a pencil.

— それはえんぴつです。

「～は何ですか」と相手にたずねるときは、What is ~?と表します。whatは文の最初に置き、whatのあとは疑問文の語順になります。what isの短縮形はwhat'sです。



What is ~?には、Yes / Noを使わずに、It is ~.と具体的なものを答えます。it isの短縮形はit'sです。

次の英文の意味を( )に日本語で書きましょう。また、なぞって書く練習をしましょう。

(1) What is this? ( )

What is this?

(2) It is a pencil. ( )

It is a pencil.

(3) What is that? ( )

What is that?

(4) It is a post office. ( )

It is a post office.

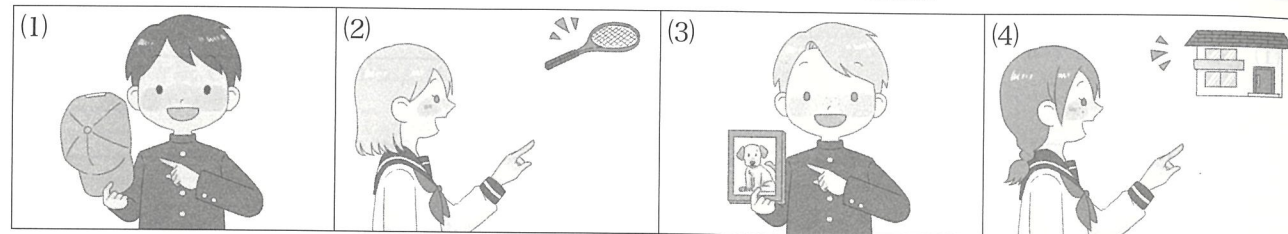
(5) What's this? ( )

What's this?

(6) It's a watch. ( )

It's a watch.

1 次の絵を見て、「これ[あれ]は私の～です」という英文になるように、          に適する語を書きなさい。



(1)            is my cap.

(2)            is my racket.

(3)            my dog.

(4)            my house.

2 次の日本文にあう英文になるように、          に適する語を書きなさい。

(1) あれは公園です。            a park.

(2) これはあなたの本ではありません。            your book.

(3) これはケーキですか。            a cake?

(4) [(3)に答えて]はい、そうです。 Yes,           .

(5) あれは何ですか。            that?

(6) [(5)に答えて]それは動物園です。            a zoo.

3 次の日本文にあう英文になるように、( )内の語(句)を並べかえて全文を書きなさい。

(1) これは博物館ではありません。( is / this / not ) a museum.

(2) あれはあなたのバッグですか。( that / your bag / is )?

(3) これは何ですか。( is / what / this )?